



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: <https://homenikkankinzoku.jp/>

購読料 12か月79,200円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月39,600円 6か月 46,200円

非鉄金属市況・需給動向 ニッケル1月報告 豪 価格低迷で操業停止・戦略見直し 供給は過剰 JOGMEC

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（高原一郎理事長）がこのほど発表した非鉄市況動向のニッケル2024年1月報告によると、豪では、価格低迷により操業停止や戦略見直しが相次いで発生し、BHPのプロジェクトにも影響する可能性が出ている。

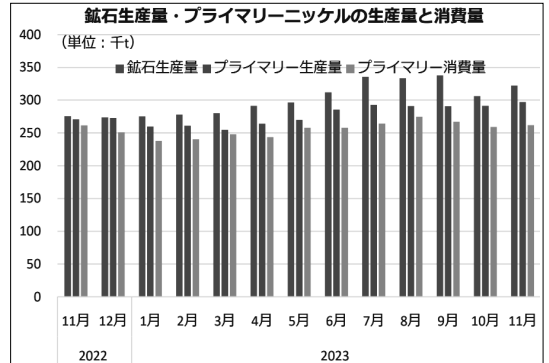
■需給動向（1月発表分）

①2023年11月プライマリーニッケル需給バランス：国際ニッケル研究会（INSG）24年1月発表によると、11月の世界ニッケル需給バランスは35.3千tの供給過剰となった。

②11月のインドネシア（尼）ニッケル生産・輸出状況：INSGの国別データによると、尼のプライマリーニッケル生産量が130.2千t（前月120.6千t、前月比8.0%増）となった。同国からのニッケルマットの輸出は、21,779t（前月比28%減）で中国向けが前月比43%減少した。

■関連動向

尼政府、23年12月のSulawesi島製錬所火災、安全



ニッケル生産量・プライマリーニッケルの生産量と消費量

手順違反の疑い：Ida Fauziyah労働大臣によると、12月24日にSulawesi島IMIP工業団地のTsingshan Stainless Steel Indonesiaニッケル製錬所で発生した火災の原因は、安全要件実施の手順違反と怠慢の疑い。詳細は警察が調査中だが、Luhut Pandjaitan上級閣僚は、同様の事故を避けるため、法的機関に断固とした行動をとるよう呼びかけた（16日）。

■企業動向

①Vale Base Metals（加）：加Sudburyのニッケル事業について、スイスGlencoreの事業と統合することを優先的に検討中（4日）。

②Panoramic Resources社（豪）：Savannah鉱山の操業停止を発表（8日）。

③First Quantum社（加）：23年のニッケル価格の大幅な下落を受け、豪Ravensthorpe 鉱山の操業停止を発表（16日）。

④BHP（豪）：ニッケル事業を再評価しており、一部アナリストによると、1.2bUS\$のWest Musgrave projectを延期の可能性（18日）。

⑤South32社（豪）：ニッケル価格の下落により、コロンビアCerro Matoso鉱山の戦略的見直しを行うと発表（20日）。

⑥Wyloo Metals社（豪）：ニッケル価格の下落により、Kambalda鉱山を5月31日からケア・メンテナンスに移行と発表（22日）。

⑦IGO社（豪）：Cosmos鉱山について、23年会計年度に約1bA\$の評価損を計上する見込みを公表（31日）。


KYOWA
 関東・関西に2箇所ある生産拠点の強み
 電線のことなら協和電線工業にお任せください

協和電線工業株式会社
 KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO.,LTD.

本社・本社工場 〒581-0026 大阪府八尾市曙町1丁目7番地
 TEL (072)991-0818(代) FAX (072)991-4470
 千葉工場 〒289-0114 千葉県成田市成井925番地

銅・アルミレポート

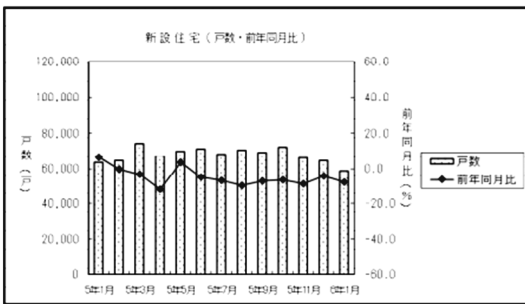
橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



2月のアルミ概況および3月の見通し (2)

予想レンジ
 LME 現物後場買い 2,100-2,200ドル ●
 スクラップ +5円~10円 (前月最終価格より) ●
 為替 145円~150円 レンジ内 ●
 (1か月間TTM)

新設住宅 (戸数・前年同月比)



出典 国土交通省統計

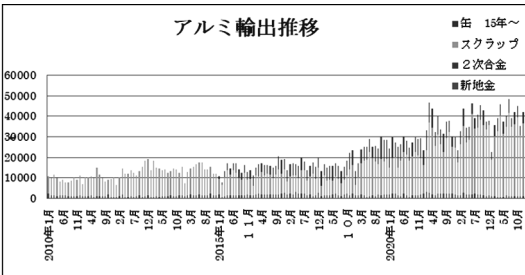
貿易指標

【輸出】

新地金新地金は+246.9%の340 t。
 二次合金は-4.5%の791 t。
 スクラップは+30.9%の2万3,499 t。
 アルミ缶は+35.7%の5,058 t。

輸出	11月	12月	1月
新地金	378 t	378 t	340 t
前年比	+274%	+51%	+246.9%
二次合金	601 t	793 t	791 t
前年比	-50.6%	-33.5%	-4.5%
スクラップ	2万9747 t	3万5538 t	2万3499 t
前年比	-7.4%	+3.6%	+30.9%
缶	4508 t	5401 t	5058 t
前年比	+13%	+56%	+35.7%

輸出推移



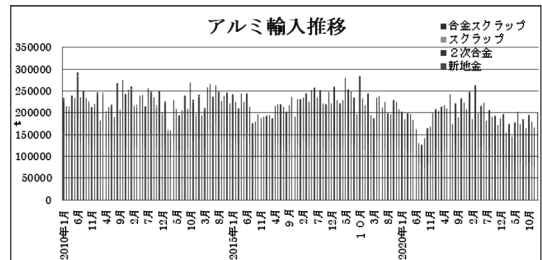
出典 財務省貿易統計

【輸入】

新地金は-11.4%の9万6,570 t。
 二次合金は+18.4%の10万3,439 t。
 スクラップは-42.3%の590 t。
 合金スクラップは-8.9%の8,263 t。

輸入	11月	12月	1月
新地金	7万9060 t	7万7221 t	9万6570 t
前年比	-4%	-22.8%	-11.4%
二次合金	9万9089 t	8万7742 t	10万3439 t
前年比	+10.9%	+2.7%	+18.4%
スクラップ	489 t	594 t	590 t
前年比	-12.8%	-26.2%	-42.3%
合金スクラップ	9164 t	8727 t	8263 t
前年比	+33.7%	+27%	-8.9%

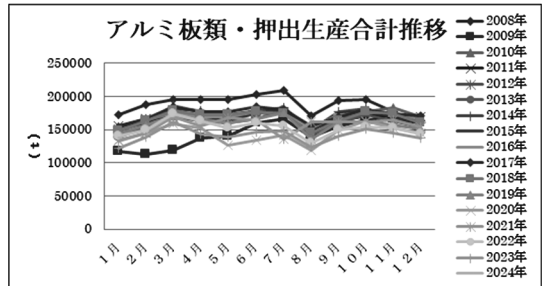
輸入推移



出典 財務省貿易統計

【アルミ圧延・押出品生産数】

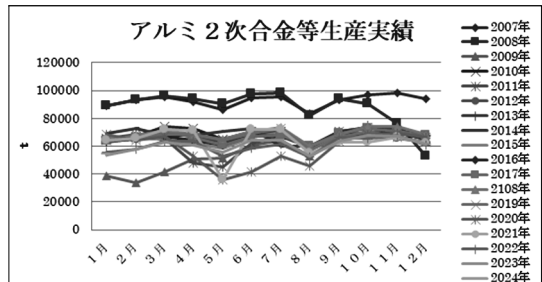
日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比-3.5%の13万7,054 tで22カ月連続マイナス。



出典 日本アルミニウム協会

【アルミニウム2次合金 同合金地金等生産実績】

前年比は+0.9%の5万4,193 tで2カ月連続プラス。出荷は-0.3%の5万3,314 tで1か月ぶりマイナス。



出典 日本アルミニウム合金協会

(次頁へつづく)

■国内概況まとめ

【自動車生産】

生産動態統計によると1月の自動車生産台数は前年比-6.3%の54万8,912台。輸出は前年同月比+18.3%の28万595台。

【自動車販売】

日本自動車販売協会連合会によると2月の自動車販売台数(軽除く)は前年比-16%の22万6,769台。

【住宅着工戸数】

1月の新設住宅着工は、持家、貸家及び分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比7.5%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比1.5%の減少となった。

○新設住宅着工戸数は58,849戸。前年同月比7.5%減、8か月連続の減少。

○新設住宅着工床面積は4,491千㎡。前年同月比11.5%減、12か月連続の減少。

○季節調整済年率換算値では802千戸。前月比1.5%減、先月の増加から再びの減少。

【アルミ圧延・押出品生産数】

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年-3.5%の13万7,054 tで22か月連続マイナス。

板類は7万1,592 tの0%で21か月連続マイナス。

押出類は4万5,975 tの-8.4%で25か月連続マイナス。

【アルミニウム2次合金、同合金地金等生産実績】

前年比+0.9%の5万4,193 tで2か月連続プラス。出荷-0.3%の5万3,314 tで1か月ぶりマイナス。

【見通し】

【自動車】

1月の自動車生産が-6.3%。12月国内販売台数が前年比-16%で2か月連続減少。前月に続きダイハツ、トヨタ問題による生産販売低迷が今後しばらく続きそう。

【アルミ圧延・押出品生産数】

前月に続き中国景気後退によるスマホ需要の低迷から来月も期待薄。

【アルミニウム2次合金 同合金地金等生産実績】

二次合金生産は2か月ぶりに増加したが出荷が減少しておりダイハツ、トヨタ問題による影響から来月以降は注視。

【スクラップ景況予想】

流通(一次問屋)在庫は前月に続きLME価格が2,100から2,200ドル台と安定傾向だった。ダイハツ、トヨタ問題で売れず在庫あり。需要面に関してダイハツ、トヨタ問題や中国景気後退から需給は緩んでいる。

【LME・為替予想】

今月は以下の項目に左右される。

①米FRBの金融政策

パウエル議長が根強いインフレ圧力を最新の指標が示す中で利下げを急いでいないとのメッセージをあらためて強調していることや2月に発表されたインフレ加速を示す一連の指標から考えれば3月の利下げはない。

②中国 全人代の内容

中国政府は北京で5日開幕した全国人民代表大会(全人代、国会に相当)で、今年の国内総生産(GDP)成長率目標を5%前後に定めたほか、今年1兆円(約20兆9,000億円)の超長期特別国債を発行する計画を発表。それでも金属相場の当初の反応からは、不動産不況と製造業の低迷からすぐに脱出できると予想されていない。

中国は例年3月から4月にかけて繁忙期を迎えるが、建設が活発化する兆しはほとんどない。

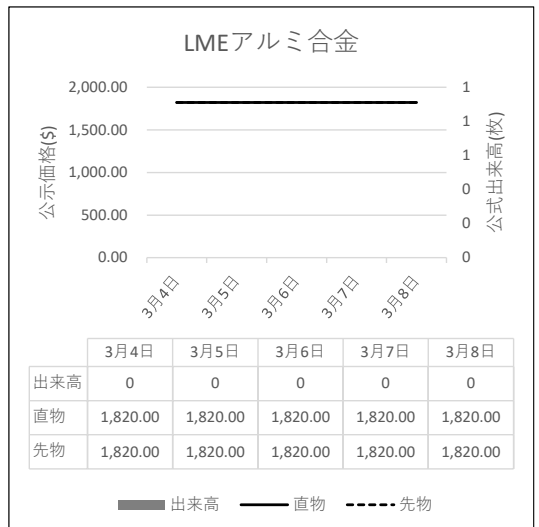
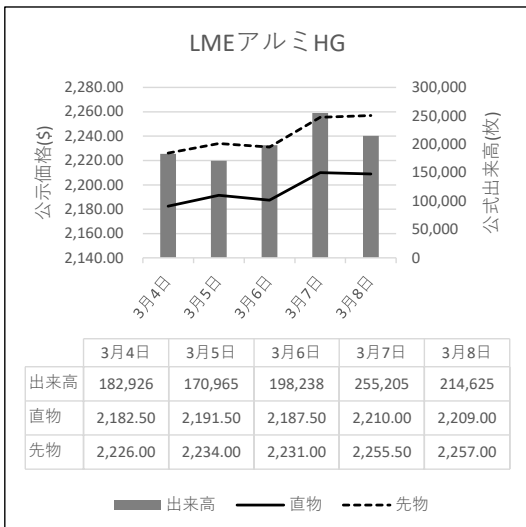
これらを踏まえた今月のアルミ価格は2,100-2,200ドル(セツル)との予想。

ドル円値は145円~150円(TTM)台を予測。

スクラップ購買価格に関しては+5~10円程度と予想している。

(「2月のアルミ概況および3月の見通し」おわり)

LME公式値週間推移 3月4日~3月8日(現地)



故銅市況

13日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,522.00ドルより44.00ドル高の8,566.00ドル。直物の終値は、前営業日の8,559.65ドルより1.05ドル高の8,560.70ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,620.00ドルより44.00ドル高の8,664.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,653.00ドルより4.00ドル高の8,657.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の5月限は、前営業日の392.85セントより0.35セント高の393.20セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の5月限は、前営業日の6万9,560元より150元高の6万9,710元。

13日の東京為替市場TTSレートは、前日の147.85円より0.63円の円安ドル高、1ドル=148.53円。13日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,566.00ドル。この値と13日の東京外国為替市場USドルTTS

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(3月11日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1126~1131、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1091~1096、並銅は1056~1066、込銅（高品位=約97%）は1046、セパは736~741。コーベルは要り用筋で677、それ以外は662ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋687、それ以外657~667どころの値頃。並青銅鋳物削粉は924~929どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1106~1126、上銅新くずが1071~1091、普通上銅が1046~1066、2号銅線が1038~1058、並銅が1036~1056、込銅(94-97%)が984、込銅(90-93%)が986、下銅が563~613、セパが701~736、コーベルが617~662、黄銅棒地が612~657、黄銅削粉が607~652、黄銅ラジが572~580、交叉ラジが614~671、黄銅銅鋳物587~594、送り352~371、上青銅鋳物が921~941、並青銅鋳物901~916、上青銅鋳物削粉916~936、並青銅鋳物削粉が891~911どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (3月前半)

2S=198円~219円、63S=183円~234円、アルミホイール(1P)=200円~214円、ビス付サッシ=88円~97円、エンジンコロ=89円~101円、込合金(機械鋳物)=89円~97円、缶プレス(ソフト)=59円~70円。

関西地区 (3月前半)

2S=222円~224円、63S=215円~249円、印刷版=210円~212円、アルミホイール(1P)=205円~246円、ベースメタル=220円~131円、機械鋳物=82円~86円、ダライ粉=99円~102円、ビス付サッシ=87円~112円、缶プレス=70円~75円。

レートから計算した国内採算値は、前日の129万7,000円より1万3,000円高の131万円。この日、電気銅建値は130万円に据え置かれた。

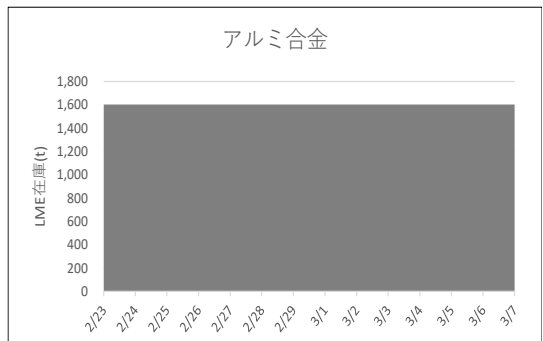
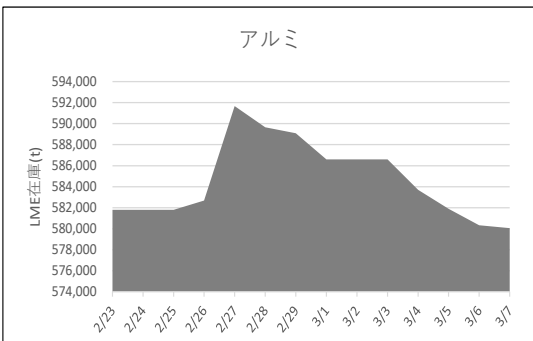
為替動向

12日、ロンドン外国為替市場のユーロ対ドル相場は小幅ながら下落した。16時、前日と比べ0.0010ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0910ドル~1.0920ドルで推移した。

12日のニューヨーク外国為替市場で円相場は6営業日ぶりに反落した。前日と比べ0.70円の円安ドル高、1ドル=147.60円~147.70円で取引を終えた。朝方発表された米国の2月CPIは前年同月比の上昇率が3.2%で市場予想の3.1%を僅かながら上回った。エネルギーと食品を除くコア指数も3.8%で市場予想の3.7%を上回っており、インフレは鈍化基調にはあるものの沈静化には尚時間が必要との見方が拡がりドル買いを促した。

13日早朝の東京外国為替市場でも円相場は下落した。8時30分、前日17時と比べ0.28円の円安ドル高、1ドル=147.61円~147.62円で推移した。2月CPIの結果を受けFRBの早期利下げ観測は後退、長期金利が上昇し日米の金利差拡大を意識した円売りドル買いが優勢になった。ただ、日本では13日が春季労使交渉の集中回答日に当たり、多くの企業が昨年を上回る賃上げ上昇率が想定されている。高い賃上げ回答が相次げば日銀は金利政策正常化に進むとの思惑が円の下値を支えた。円は対ユーロでも下落。8時30分、前日17時と比べ0.22円の円安ユーロ高、1ユーロ=161.29円~161.33円で推移した。

LME認定倉庫在庫推移 2月23日~3月7日(現地)





LME銅相場は反発 直物終値は8,560.70ドル
COMEX銅相場は小幅続伸 SHFE銅相場は反発
LME非鉄相場は全面高 直物終値は亜鉛2,523.74ドル、アルミ2,218.56ドル



13日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、3月12日入電の8,522.00ドルより44.00ドル高の8,566.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.52%高。この週0.16%の上伸。3月に入って2.11%の上伸。3か月物の前場売値は、3月12日入電の8,620.00ドルより44.00ドル高の8,664.00ドル。反発して0.51%高。この週0.20%の上伸。3月に入って2.23%の上伸。

LME公認倉庫の現地3月11日銅在庫は、8日の11万0,850トンより50トン増の11万0,900トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、3月限が、3月12日入電の392.25セントより0.25セント高の392.50セント。2営業日の続伸で1.03%高。この週1.03%の上伸。3月に入って2.36%の上伸。4月限は、3月12日入電の392.30セントより0.35セント高の392.65セント。2営業日の続伸で1.06%高。この週1.06%の上伸。3月に入って2.23%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、3月限が、3月12日入電の6万9,360元より160元高の6万9,520元。反発して0.23%高。この週0.27%の下落。3月に入って1.13%の上伸。4月限は、3月12日入電の6万9,530元より130元高の6万9,660元。反発して0.19%高。この週0.34%の下落。3月に入って1.26%の上伸。

錫も反発

LME錫相場の前場売値は、直物が、3月12日入電の2万7,450.00ドルより150.00ドル高の2万7,600.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.55%高。この週0.42%の上伸。3月に入って4.64%の上伸。3か月物の前場売値は、3月12日入電の2万7,650.00ドルより10.00ドル高の2万7,660.00ドル。反発して0.04%高。この週0.05%の下落。3月に入って4.26%の上伸。

LME公認倉庫の現地3月11日錫在庫は、8日の5,300トンより15トン増の5,315トン。

鉛も反発

LME鉛相場の前場売値は、直物が、3月12日入電の2,113.00ドルより21.00ドル高の2,134.00ドル。反発して0.99%高。この週0.42%の上伸。3月に入って3.24%の上伸。3か月物の前場売値は、3月12日入電の2,125.00ドルより18.00ドル高の2,143.00ドル。反発して0.85%高。この週0.78%の上伸。3月に入って3.73%の上伸。

LME公認倉庫の現地3月11日鉛在庫は、8日の19万1,575トンより300トン増の19万1,875トン。

亜鉛は続伸

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、3月12日入電の2,516.00ドルより19.00ドル高の2,535.00ドル。7営業日の続伸で7.30%高。この週1.34%の上伸。3月に入って6.42%の上伸。3か月物の前場売値は、3月12日入電の2,553.00ドルより19.50ドル高の2,572.50ドル。7営業日の続伸で6.83%高。この週1.20%の上伸。3月に入って6.21%の上伸。

LME公認倉庫の現地3月11日亜鉛在庫は、8日の27万1,950トンより2,100トン減の26万9,850トン。

アルミは反発 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、3月12日入電の2,202.00ドルより11.50ドル高の2,213.50ドル。3営業日ぶりの反発で0.52%高。この週0.20%の上伸。3月に入って2.33%の上伸。3か月物の前場売値は、3月12日入電の2,243.00ドルより20.00ドル高の2,263.00ドル。反発して0.89%高。この週0.27%の上伸。3月に入って2.54%の上伸。

LME公認倉庫の現地3月11日アルミ在庫は、8日の57万7,675トンより万2,000トン減の57万5,675トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、3月12日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。3月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、3月12日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。3月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、3月12日入電より横ばいの2,305.00ドル。この週横ばい。3月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、3月12日入電より横ばいの2,305.00ドル。この週横ばい。3月に入って横ばい。

ニッケルは続伸

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、3月12日入電の1万7,910.00ドルより225.00ドル高の1万8,135.00ドル。4営業日の続伸で3.78%高。この週1.63%の上伸。3月に入って4.01%の上伸。3か月物の前場売値は、3月12日入電の1万8,150.00ドルより250.00ドル高の1万8,400.00ドル。4営業日の続伸で3.95%高。この週1.83%の上伸。3月に入って3.81%の上伸。

LME公認倉庫の現地3月11日ニッケル在庫は、8日より横ばいの7万3,572トン。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
PW: nikkin202403

LME公示価格(US\$)／3月12日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,566.00	27,600.00	2,134.00	2,535.00	2,213.50	1,820.00	2,305.00	18,135.00
	前営業日比	44.00	150.00	21.00	19.00	11.50	0.00	0.00	225.00
先物	公示価格	8,664.00	27,660.00	2,143.00	2,572.50	2,263.00	1,820.00	2,305.00	18,400.00
	前営業日比	44.00	10.00	18.00	19.50	20.00	0.00	0.00	250.00

海外非鉄金属相場

(3月13日 入電・現地 3月12日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
鏡5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル, NYコモックス相場) and rows for current price, previous price, and high/low prices.

Table for Free Market (フリー・マーケット) including US Producer Prices (米国生産者価格) for silver and copper.

Table for NY Market (NY相場) showing prices for copper and #2 wire.

Table for London Market (ロンドン相場) listing prices for various metals like gold, platinum, and palladium.

Table for KLTMT (MYR/KG, 出来高トン) comparing prices for 12th and 13th days.

Table for LME Inventory (LME在庫) showing stock levels for copper, tin, lead, zinc, and aluminum.

Table for Shanghai Inventory (上海在庫) showing stock levels for copper, aluminum, zinc, and nickel.

Table for LME Pre-market (LMEプレマーケット) showing prices for copper, tin, lead, zinc, and aluminum.

Table for Shanghai Market (上海相場) showing prices for copper, zinc, lead, and nickel.

Table for Procurement Prices (採算価格) and Exchange Rates (為替相場) for various metals and currencies.

非鉄金属製品相場

(3月13日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	1650	1645	亜鉛板0.3×3×7	650	650	V V F	
建築用0.3ミリ	1700	1695	印刷用亜鉛板トッパン用	750	750	2C×1.6	64~66
銅大板2×1×2	1780	1845	給水管13ミリ	280	280	2C×2.0	113~115
銅管(ベース)	1780	1845	鉛板1.5ミリ	590	590	3C×1.6	118~120
水道用管(m当たり)13ミリ	1690	1755	鉛線3ミリ	440	440	3C×2.0	166~169
銅棒25ミリ	1560	1615	軽圧品		大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1615	1660	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	33.8~36
銅線0.9ミリ	1640	1675	// 小板1ミリ	795	805	5.5sq	92.7~98.6
銅帯6×50	1520	1615	// 大板1ミリ	775	795	14sq	231~245
銅平角線	1840	1845	// 5052板	835	845	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	1340	1330	// 6061板	1360	1375	600V 3C×38	1765~1876
// 0.3ミリ	1370	1360	// 2017板	1290	1405	600V 3C×60	2722~2893
黄銅大板2×1×2	1490	1510	// 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	4570~4858
黄銅管	1965	1810	// 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	2867~3037
復水器用黄銅管	1935	1780	// 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4022~4260
黄銅棒快削25ミリ	1080	1090	// 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西-関東)	
六角棒	1110	1120	貴金属(一般小口向け)			3C×2	135~138
四角棒	1140	1150	白金(グラム)		◆4902	4C×2	181~185
鍛造用	1120	1130	パラジウム(グラム)		◎5599	6C×2	258~264
ネーバル	1220	1230	金(グラム)		◆11314	7C×2	296~303
高力	1220	1230	銀(キログラム)		◆128920	合金鉄 1月輸入単価 (CIF)	
黄銅線6ミリ	1525	1510	レアメタル輸入価格 1月通関 (CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有	150
黄銅平角線ロール仕上	1725	1720	金属ケイ素(99.99%未満)		341	// その他	194.2
黄銅条1.5×100	1335	1345	モリブデン酸化物		4462	フェロシリコン55%以上	236
リン青銅板一般用1.0ミリ	3040	3230	タンタル		80651	フェロクロム4%以上炭素含有	247
// バネ用0.3ミリ	3290	3490	マグネシウム		430	フェロモリブデン純分60%以上	4353
リン青銅棒25ミリ	3140	3350	コバルト		5083	フェロバナジウム	2924
リン青銅線3ミリ	3530	3740	インジウム		30368	フェロニッケル33%未満	575.4
洋白板一般用1.0ミリ	3720	3870	減摩合金 3月1日改定			電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
// バネ用1.0ミリ	3850	4020	銅合金地金 3月1日発表				
(500kg以上、大口価格)			(標準価格) 大阪				
1種	4935	BC 1種	1310				
2種	4805	2種	1630				
3種	4660	3種	1710				
4種	4145	6種	1435				
5種	3865	7種	1530				
7種	1535	YBSC 3種	1150				
8種	1365	LBC 3種	1635				
9種	1185	PBC 2種	1735				



https://home.nikkankinzoku.co.jp/

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1300(11) 金 10,248(13)
 () 実施日 電気鉛 378(8) 銀 116,520(13)
 電気亜鉛 430(11) 錫(99.99%) 5,550(11)
 キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (3月13日調べ) インジウム大口~小口(99.99%) 41,000 ~ 46,000(1)

非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場
1トン以上外税持込				高値	安値	高値	安値
1号銅線	1154	1146	電 気 銅	◎ 1292	◎ 1287	◎ 1294	◎ 1289
2号銅線	1112	—	電 気 亜 鉛	402	396	402	396
上銅(新切)	1125	1115	蒸 留 亜 鉛	390	384	390	384
雑ナゲット	988	987	再生ダイカスト亜鉛2種	331	325	331	325
並銅	1067	1049	再 生 亜 鉛 (98%)	290	284	290	284
下銅	1048	1022	電 気 鉛	353	350	353	350
銅削粉	1028	1022	再 生 鉛 1 号	335	325	333	328
銅さい(30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	340	336	338	334
新切黄銅セバ	844	855	錫 1 号	4350	4300	4350	4300
コーベル	808	811	ア ン チ モ ン	2100	2050	2100	2050
黄銅棒地	786	799	ニッケル(メッキ用)	2750	2700	2750	2700
黄銅削粉	780	792	コ バ ル ト	5300	5000	5300	5000
並黄銅	790	750	セ レ ニ ウ ム	3800	3600	3800	3600
黄銅ラジエター	643	635	ビ ス マ ス	1500	1400	1500	1400
交叉ラジエター	738	701	カ ド ミ ウ ム	750	700	750	700
黄銅鋳物	795	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	475	455	475	455
山送り(55%)	435	—	アルミ地金99.70%	◎ 365	◎ 361	◎ 367	◎ 363
上青銅鋳物	911	—	アルミ二次地金99%	328	323	328	323
並青銅鋳物	909	896	〃 90%	303	298	303	298
上青銅鋳物削粉	904	—	アルミ二次合金ADC12	415	410	418	413
並青銅鋳物削粉	894	880	鋳物用C2BS	440	435	442	437
新切リン青銅(伸銅)	—	1145	青銅合金地金3種	1600	1590	1725	1715
〃 (鋳物)	1025	—	〃 6種	1345	1335	1415	1405
リン青銅削粉	943	934	ハンダ錫60%	3305	3265	3325	3295
新切洋白(電子材)	955	941	〃 50%	2865	2815	2885	2855
新切亜鉛	260	260	〃 40%	2495	2435	2450	2420
ダイカストくず	170	170	減摩合金2種	4710	4680	4715	4685
亜鉛ドロス	150	160	〃 4種	4050	4025	4055	4025
上鉛	200	198	〃 7種	1440	1390	1440	1390
電池素鉛ケース込	80	80	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		65	70
活字鉛	179	176		〃 グライ粉		50	55
新切アルミ1級	247	253		高耐食ステンレスSUS316		205	205
新切サッシ1級	249	251		耐熱ステンレスSUS310		265	265
新切合金1級	241	236		13クローム 新切		30	31
機械鋳物1級	208	221		ハイス 9種		180	180
ビス付サッシP	222	219					
合金削粉P	170	166					
込ガラP	136	137					
カン・バラ	168	158					

非鉄金属材料相場面
 PW:nikkin202403